

油汚れ専用洗剤

イシクリーンシリーズ

鉱油用洗剤

オイルゲッター

動植物油用洗剤

アブラリムーバー

【特徴・用途】

石材・タイル・コンクリートなどに染み込んだ油の汚れを溶け出させて除去します。

油の種類により使い分けます。

『オイルゲッター』は機械油、エンジンオイルなどの鉱油系、
『アブラリムーバー』は動植物油の汚染に対応します。

内部に染み込んだ頑固なシミも湿布剤『ネンドル』と併用します。

鉱油用洗剤『オイルゲッター』

【目的】

- 石材に染み込んだ機械油、エンジンオイル、コーキング材のシミの除去

【使用前の注意】

- 第4類第2石油類相当の危険品です。火気には十分に気を付けて下さい。
- 使用時は常に換気をよくしておき、ゴム手袋を着用して下さい。また、液に直接顔を近付けないようにして下さい。
- 天然石材以外の素材に使用すると艶落ち等の影響を及ぼすことがありますので、施工前に必ずテスト確認を行なって下さい。
※アスファルト・プラスチック等は溶かしてしまうため使用できません。
- 内部に染み込んだ頑固なシミは湿布剤『ネンドル』と併用すると効果的です。

【使用方法】

- ① ブラッシング方法（軽度の汚染）
 - ・ オイルゲッター原液をシミの上に液だまりができる程度に塗布します。
 - ・ 5～6分放置後、柔らかいもので表面をブラッシングして下さい。
 - ・ そのまま30分ほど放置しておきます。液の自然乾燥と同時にシミが除去されます。
- ② 湿布方法
ネンドル工法を御参照ください。

動植物油用洗剤『アブラリムーバー』

【目的】

- 石材に染み込んだ動植物油のシミの除去

【使用前の注意】

- 強アルカリ性ですので一部の御影石や本磨き仕上げの大理石や人造石に使用しますと、艶を落としますので、使用しないでください。
- 必ずゴム手袋を着用し、素手で扱わないでください。また、保護衣、保護メガネなどを着用してください。
- 石材への影響を確認するため、必ず目立たない箇所で予備テストをおこなってください。
- 内部に染み込んだ頑固なシミは湿布剤『ネンドル』と併用すると効果的です。

【使用方法】

- ① ブラッシング方法（軽度の汚染）
汚染部分にアブラリムーバー原液～5倍液を塗布しておき5～15分放置してからブラッシングしてください。
（落ちきれない場合は再度繰り返します）
- ② 湿布方法
ネンドル工法をご参照ください。

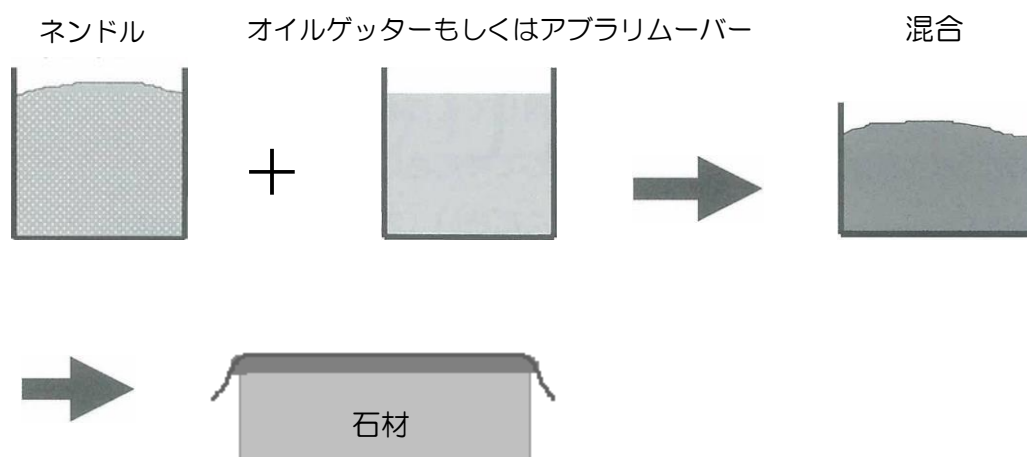
ネンドル湿布吸着工法

素材内部に染みこみ塗布、ブラッシングだけでは落ちない頑固なシミの場合は湿布剤『ネンドル』を併用することにより除去できます。

【使用方法】

● 湿布方法

- ① オイルゲッター（もしくはアブラリムーバー）とネンドル（湿布剤）を混合し、よく練り合わせます⇒ともに原液を使用します。
混合割合は、下の表をご参照ください。
硬さは、耳たぶ程度の柔らかさです。
- ② 練り合わせた物を除去したい部分が完全に、覆われるように貼り付けます。
厚みは2～3mm程度になるようにして下さい。
さらに洗浄剤が乾燥しないように、ポリエチレンフィルム（ラップ）等で覆って下さい。
- ③ この状態で3～12時間そのまま放置・養生し、ポリエチレンフィルム（ラップ等）を剥がしネンドルが乾燥するまで放置し、石材を傷めないよう十分に水洗いして下さい。
※養生時間は汚染具合により異なります。



【1㎡あたりの使用量】（目安）

汚染物	品名	容量	重量
機械油 コーキングの シミ	オイルゲッター	1.55L	—
	ネンドル	—	0.66Kg
動植物油	アブラリムーバー	1.55L	1.7Kg
	ネンドル	—	0.66Kg

【ネンドル 1Kg に対して】

使用量目安
2.35L
1Kg
2.6kg
1Kg

※湿布の厚みによって異なりますので目安としてください。

※ネンドルの替わりにウエスなどで湿布する方法があります。この場合もウエスが乾燥しないようポリエチレンフィルム（ラップ）等で覆ってください。

【性状】

オイルゲッター	
外 観	無色透明液体
溶 剤	第4類第2石油類 非水溶性
取り扱い	火気厳禁
引火点	41℃
比 重	0.73
荷 姿	1L入り(角缶)×10 4L入り(角缶)×4

アブラリムーバー	
外 観	無色透明液体
成 分	アルカリビルダー・アルコール系溶剤
p H	12~13 (1%So1) アルカリ性
荷 姿	4kg×4・18Kg

【取扱い上の注意】

1. 直接手に触れないよう、ゴム手袋を着用してください。
2. 必要に応じ保護メガネ、保護衣を着用してください。
3. 水以外のものとは絶対に混合しないでください（オイルゲッターは原液使用）。
4. 保管については、必ず冷暗所で密閉保管してください。
5. 屋内で使用する場合は必ず換気を十分におこなってください。
6. 使用上の注意や保管方法の詳細につきましては、安全データシート（SDS）を御参照ください。



紺商株式会社

〒940-0061 新潟県長岡市城内町3-7-8
C&Cグループ直通 / Tel. (0258) 32-4453
Tel. (0258) 32-4411(代) Fax. (0258) 32-4669
URL <http://www.konsho.co.jp>